

好きです まえばし

特集

敷島公園 再発見

- 豊かな自然と歴史
- お艶の恋物語
- 詩のまち・まえばしの庭
- カラスのおじさん
- 敷島公園が持つもうひとつの顔

HOT DAY HOT TIME

前橋イベント情報

TRY 参加しよう！

伝統行事を訪ねて

前橋の建造物

「旧安田銀行担保倉庫」

アート散歩 「三人姉弟」

トピックス TOPICS

オルビエート市と友好都市に

上毛大橋工事着々と

有名・無名の前橋人

江原芳平（えばらよしへい）

前橋広域圏コーナー

春・夏花マップ



豊かな自然と歴史

川岸をはじめ敷島公園の松は、時には、厳しさや荒々しささえ感じさせ、上州の風土の一面を表現しているようです。

敷島公園は約7ヘクタールの松の自然林が象徴するように、何よりも豊かな自然を今に残すことで特長づけられています。

松林周辺は、もともと利根川の中州で、古くから小出河原とか敷島河原と呼ばれ、国からの払い下げにより、郊外公園となったのが大正11年です。

大正14年には公園の愛称募集を行い、1,167名中334名の多数をもって、「敷島公園」と名づけられました。

現在は、桜の名所としても有名で園内には約300本のソメイヨシノやサトザクラがありますが、平成5年に京都の桜守・佐野藤右衛門さんが植えた「孫の代の桜」は敷島公園のシンボルになることでしよう。

子供達で賑わう敷島公園



「平地にこれだけの松がある公園は全国的に珍しい」と言われる敷島公園、36.6ヘクタールの広大な園地は、約2,700本と言われる松林で形づくられています。

市営のポート場になっている慈光池、お艶が岩にまつわる悲恋の美女お艶にちなんだお艶観音、「まだ上州の山は見えぬや」の詩を刻んだ郷土の詩人萩原朔太郎の詩碑、近代的な各種スポーツ施設など四季折々の美しい景観を楽しむことができます。

私たちは、この公園の生い立ちを知り、いつまでも市民の憩いの場として残してほしい一念から再発見を試みました。



孫の代の桜

特集

敷島公園

えん お艶の恋物語

市営のポート場南の池、静まりかえった池の中にポツンと赤みを帯びた岩があります。これが“お艶が岩”です。

一見何もないようなこの岩に、ひとつの恋物語が秘められ、今に伝えられています。

昔、利根川はこの辺りを流れていました。

いつのころか、この利根川の東にある村に、大変美しい娘“お艶”がいました。

このお艶は対岸の村の青年と仲むつまじい間柄となり、青年と会うことを楽しみにしていました。

しかし、対岸の青年の気持ちは次第に冷め、姿を現さなくなりましたが、来る日も来る日もお艶は待ち続けました。

とうとうお艶は恋しい人の名を呼びながら、この岩の上から利根の激流に身を投じてしまい、以来“お艶が岩”と言われています。



赤みを帯びた“お艶が岩”



うた 詩のまち・まえばしの庭

昭和30年、敷島公園の松林に萩原朔太郎の詩碑が建てられました。詩碑のある敷島公園と詩人とのかかわりを考えるのも、興味を引くところです。

「わが故郷に帰れる日/汽車は烈風の中を突き行けり」ではじまる「帰郷」は、朔太郎のすさまじいまでの詩魂を今でも故郷の松林に息づかせているようです。

また、詩碑の北側の大きな白壁の土蔵は、千代田町二丁目の朔太郎の生家にあった書斎や離れ座敷などを移築した萩原朔太郎記念館です。

池のある庭園に面した離れ座敷や、どっしりとした土蔵は、生家にあったものとまったく同じ配置で復元されている。

このように敷島公園は、詩のまち・まえばしの庭と言えます。

萩原朔太郎「帰郷」詩碑



萩原朔太郎記念館



カラスのおじさん

前橋生まれの40才以上の人に「カラスのおじさんのこと覚えていますか？」と聞くと、多くの人が「なつかしいなあ、そういえば昔いたよね。小学校の頃、課外授業のようなことで敷島公園まで歩いていったことがある。」と答えるでしょう。

今のバラ園の近くの自宅で「カーヤカヤカヤ...」とおじさんが呼ぶとカラスが舞い降り、さらに「ピーヤピヤピヤ...」と呼ぶとオナガドリなどの野鳥までもが餌をもらいに集まってきたものでした。

子供たちの人気者であった「カラスのおじさん」こと亀井政司さんは、もうすでにこの世にはいません。

昭和48年に70才で亡くなっていますが、今以上に自然に包まれていた敷島公園にとって忘れられない人です。



当時のカラスのおじさんこと亀井政司さん

敷島公園が持つもうひとつの顔

敷島公園の南の部分には、スポーツ施設がいっぱいあります。

陸上競技場、テニスコート、サッカー・ラグビー場・野球場、プールなどの施設が集中している県下最大のスポーツ拠点であり、まさに、敷島公園が持つもうひとつの顔ということになります。

最近は健康志向の高まりと共に早朝より軽装でここに来る人が多く、スポーツ施設でない部分でも敷島公園に魅せられて、自らの健康づくりに励んでいます。

このように、敷島公園は観光・スポーツを通じた市民の憩いの場として更に利用されていくことでしょう。



スポーツで賑わう陸上競技場

園 再 発 見

HOT DAY

前橋 イベ

緑とスポーツの祭典

「第9回敷島公園まつり」

「みどりの日」を記念して、緑化の啓発と普及を図ることを目的に行われることとなった「敷島公園まつり」は、今年もゴールデンウィークの幕開けとなる4月29日(水)みどりの日に開催されます。

敷島公園内はステージ広場、スポーツ広場、テント村広場などができ、チビッコはみんなあつまれ・ポート池も無料だぞー。

また“敷島カップ”争奪少年野球大会、少年サッカー大会、中学生ラグビーフットボール大会そしてレディース・テニス大会も開催されます。

自称プロカメラマンやカメラを持っている人なら誰でも集まれ、“モデル撮影会”もあります。

場 所 / 敷島公園

交 通 / JR両毛線・前橋駅よりバス15分
関越自動車道・前橋I.Cより20分



美しいツツジがいっぱいです

敷島浄水場開放

ゴールデンウィークの5月3日～5日5日まで、敷島浄水場を開放します。

場内には、樹齢150年のクルメツツジなどの花がいっぱいで、水道施設や水道資料館の見学も兼ねて、みなさんでお出かけください。

物産展示販売やイベントもあります。



場 所 / 前橋市水道局・敷島浄水場

交 通 / JR両毛線・前橋駅よりバス15分
関越自動車道・前橋I.Cより20分

200種、2,000株のバラがお迎えする

「ばら園まつり」

5月16日(土)から6月7日(日)まで開催されます。

みんな知ってるかな、前橋市の花?...バラ。(ハイ正解)

バラを全国にPRし前橋のイメージアップにつなげるため、地元自治会をはじめ敷島公園観光連盟の協力により毎年実施しているのが「ばら園まつり」です。

期間中のイベントは全て「バラ」一色にして、お客様をお迎えします。

なお、駐車場は、利根川河川敷をご利用ください。



場 所 / 敷島公園・ばら園

交 通 / JR両毛線・前橋駅よりバス15分
関越自動車道・前橋I.Cより20分

商店街は2,000本の竹飾りでいっぱい

前橋七夕まつり

「前橋七夕まつり」は昭和26年から全市をあげて開催されています、今年の期間は7月9日(木)から12日(日)までの4日間開催されます。

市内の各商店街では、さまざまな趣向をこらした七夕飾りが、市長賞など各種の賞を競い合います。

一般家庭における七夕は、本来旧暦7月7日の夜に行われる星祭りであり、子供たちは6日の夕方、色紙を切って編み笠や短冊を作り、「天の川」「七夕」などと書いて笹竹に吊していました。

今年は、前橋商工会議所100周年記念イベントも開催されます。

場 所 / 市内中心部

交 通 / JR両毛線・前橋駅または
上毛電気鉄道・中央前橋駅下車
関越自動車道・前橋I.Cより15分



イベントスケジュール (TRY 参加しよう！)

3月 6 日(金)・7 日(土) / '98群馬国際室内陸上競技大会(グリーンドーム前橋)	6月17日(水)・18日(木) / 全国OAディーラーの集い
3月15日(日) / 総社神社太々神楽(元総社町)	ビジネスショー'98 in GUNMA(グリーンドーム前橋)
4月 8 日(水) / 上新田町雷電神社太々神楽(上新田町)	7月 9 日(木)~12日(日) / 前橋七夕まつり(市内中心部)
4月15日(水) / 下長磯操翁式三番叟(下長磯町)	7月26日(日) / 第17回チャレンジ・オブ・トネ大会
二宮赤城神社太々神楽(二之宮町)	(昭和大橋下流から上武大橋下流まで)
4月17日(金)・18日(土) / 産泰神社太々神楽(下大屋町)	7月下旬 / 第7回前橋納涼夜市(JR前橋駅北口広場)
4月29日(水) / 第9回敷島公園まつり(敷島公園)	8月15日(土) / 前橋花火大会(敷島公園河川緑地)
5月 3 日(日) / 春日神社太々神楽(上佐鳥町)	8月23日(日) / 第24回ホリデーイン前橋(敷島公園)
5月 3 日(日)~5 日(火) / 敷島浄水場一般開放(敷島浄水場)	9月15日(火) / 前橋歴史散歩(城南地区)
5月16日(土)~6月7日(日) / ばら園まつり(敷島公園・ばら園)	



真夏の夜の競演

前橋花火大会

前橋の夏の風物詩として市民はもとより、県内外のみなさんに楽しんでいただいている「前橋花火大会」は今年も8月15日(土)に盛大に開催されます。

お祝い花火・記念花火のお願い
～今年の夏 思い出の花火を～

ご結婚を記念して、お誕生を祝って、あるいは会社の創立〇〇周年を祝ったお祝い・記念花火。また、グループ打ちにしても、近所のみなさんで、商店街で、同級生で、親戚一同でといった各種オリジナル花火を積極的に募集しています。(6月末日まで)

詳細については、前橋商工会議所業務課

☎027-234-5111

または、前橋市役所商業観光課

☎027-224-1111へ

場 所 / 敷島公園・河川緑地

交 通 / J R 両毛線・前橋駅よりバス15分

関越自動車道・前橋ICより20分

利根川の激流に挑戦!!

チャレンジ・オブ・トネ



第17回チャレンジ・オブ・トネ大会は、7月下旬に利根川昭和大橋下流をスタートし上武大橋下流までのコースで行われます。

神秘的な自然の源である川に親しみ、川を愛し、川が存在を再認識するラブリバー精神に基づいて実施され、自らの手で筏をつくって参加しましょう。

チャレンジ精神旺盛な方は、誰でもどうぞ!!!
詳細については、第17回チャレンジ・オブ・トネ大会事務局(前橋商工会議所)

☎027-234-5111へ

夏休み最後のイベント

ホリデーイン前橋

今年で24回目を数える「ホリデーイン前橋」は、8月23日(日)まさに夏休み最後のイベントとして開催されます。

敷島公園松林で、多くの人達と出会い心の触れ合える場を作り、大人と子供が一緒に遊びながら体験し勉強できる場所を提供いたします。ふれあい広場、体験広場、ぼうけん広場、木工広場など...

場 所 / 敷島公園松林

交 通 / J R 両毛線・前橋駅よりバス15分

関越自動車道・前橋ICより20分



シリーズ②

伝統行事を訪ねて



操翁式三番叟

しもながいそあやつりおきなしきさんばそう
下長磯操翁式三番叟

能の式三番を人形操りで上演する

下長磯町・稻荷神社の操翁式三番叟は謡曲による能の「翁」を操り人形で演じる神事芸能。五穀豊穰、村内安全の神事として行われる。笛や太鼓が鳴り響き千歳、翁、三番が登場する。昭和34年に県の重要無形民俗文化財に指定される。毎年4月15日に奉納される。珍しい二人遣いの浄瑠璃系の人形によって演じられ、上演時間は午後2時より45分間。また、「おねり」や「面箱(めんばこ)くぐり」の行事が行われる。昭和45年には文化庁から、国の選択無形民俗文化財に選定されている。

厳粛な神事芸能

翁面を神聖視し、面箱を慎重に扱います。上演の終わった後に千歳がワキ柱のところ面で面箱を差出すと、氏子はその下をくぐって、災難をのがれる「面箱くぐり」という習俗があります。

そして、能舞台というものを特別に設けず、神社の拝殿をそのまま利用していることは、仕来りや伝統のうるさい能を、素朴な農村芸能として受け継いでいる証しであり、単なる娯楽芸能ではなく、厳粛神聖な神事芸能としての性格を保持していることを物語ります。



面箱くぐり



前橋市住吉町1-10-2
明治43年（1910）竣工
煉瓦造2階建 瓦葺屋根

糸のまちの歴史を伝える 旧安田銀行担保倉庫（現：前橋商品市場所有）

明治43年前橋市で開催された1府14県連合共進会にあわせて、建築された建物である。

当初は安田銀行が所有し、繭を担保とした金融を行うための倉庫で2棟建っていたが、太平洋戦争で1棟が消失した。

その後、富士銀行の所有を経て前橋商品市場が繭と生糸の保管に使用している。

構造は煉瓦造2階建の瓦葺で、建坪180坪の建物で全て建設当時のまま改造はほとんどない。

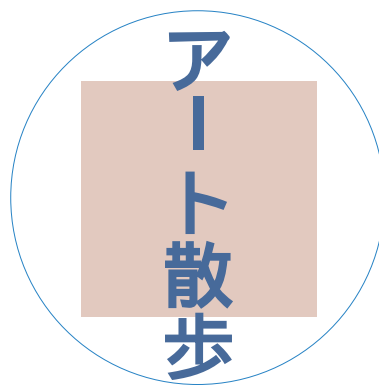
伝承では、フランス人技師の設計で広島県にも造幣局のレンガ倉庫として同じものがあるという。

前橋の盛んな製糸業を反映して、繭や生糸を担保とする金融活動が活発であった。

金融に当たって、その担保物件としての繭や生糸を変質させずに保管するために、レンガ倉庫が数多く建てられていた。

このように前橋市には幾つものレンガ倉庫が残っていたが、昭和20年の空襲で焼け落ち、現存する数少ないオリジナルのレンガ倉庫である。

そうした、“糸のまち・まえばし”の歴史を伝えるにふさわしい建物である。



赤城山・榛名山・妙義山の上毛三山を望む前橋市。

市庁舎の前の小さな公園（曲輪緑地）に心温まる素敵な彫刻があります。

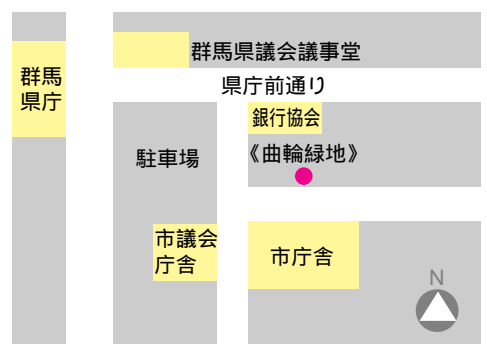
都会の喧騒の中で公園の一角に静かで穏やかな雰囲気が漂っています。

「小さな妹と多感な思春期の姉、無心に水と戯れる弟。三人のまなざしが生み出す、温かな空間です。

都会の小さな公園の彫刻「三人姉弟」は、訪れる人々に心の絆の大切さを語りかけているようです。



「三人姉弟」（1954）（円鍔 勝三：作）



トピックス

オルビエート市と友好都市に



(大聖堂)があり、世界的な評価を集めています。特産品は、温暖な気候を生かしたブドウ栽培が盛んで、ワインはエトルリア時代から有名で、香りのよい白ワインの最高級品種が製造されています。

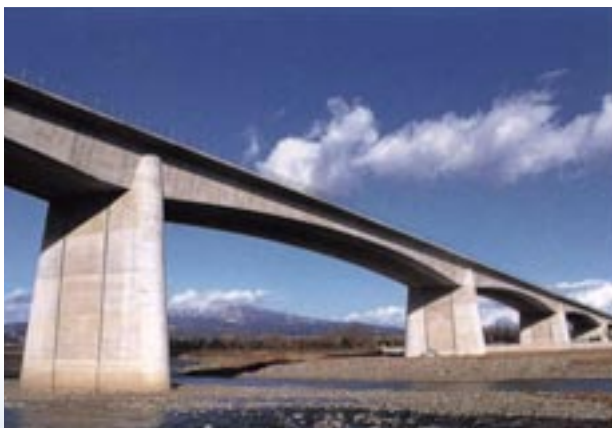
(おことわり)

オルビエート市の市名表記について、「オルヴィエート」と表されることがありますが、本誌では、一般的な表記の基準に基づいて「オルビエート」とします。

今まで姉妹都市などを持っていなかった本市が、初めてイタリア共和国のオルビエート市と友好都市提携を結びました。昨年12月12日に市内で、萩原市長と来日したチミッキ・オルビエート市長が調印を行いました。

前橋市民とオルビエート市民による交流の深まりから、民間主導での友好都市提携を結びました。オルビエート市は、ローマ帝国時代以前から栄えた都市で、歴史的遺産も数多く、伝統ある工芸品も高い評価を得ています。

オルビエート市は、イタリア中央部のウンブリア州にあり、首都ローマ市から北に約100kmに位置しています。四方ががけになっている巨大な火山性凝灰岩の岩盤の上に広がる城塞都市で、「世界で一番美しい丘上都市」といわれています。人口は20,819人です。また、ローマ帝国時代以前の古代エトルリア文明の重要な中心地となっていたことから、イタリアン・ゴシック建築の最高傑作といわれる、凝灰岩で造られたドゥオモ



上毛大橋工事着々と

平成10年度末の完成を目指して、市街地北部と吉岡町を結び利根川に架かる、上毛大橋の建設が着々と進められています。

利根川が持つ河川としての美しさや、雄大な山々を背景とした自然美になじむように、コンクリート桁に緩やかなアーチを使うなど、周辺環境と調和させる工夫をこらした上毛大橋が姿を現してきています。

橋梁工事にあわせ、前橋市、吉岡町ではアクセス道路の整備を進めています。この上毛大橋と道路の完成によって、榛名山麓と赤城南面が一体化され、今後、これらの地域の広域的な観光開発、そしてまちづくりが注目されています。

上毛大橋を豊かな未来へつなげる“架け橋”として活かしましょう。

有名・無名の前橋人 - ②

江原芳平 (えばら よしへい) 1848~1928

「糸のまち・まえばし」の近代化に尽くした実業家。

幕末の横浜開港以降、生糸の荷主となり財を成した江原芳平右衛門の三男として、前橋市に生まれた。芳平は、製品の生糸を売買するだけでなく、1879年(明治12年)には、製糸社天原社を創設し製糸業に転じた。一方、1880年第三九国立銀行(群馬銀行の前身)の取締役に就任し、後に頭取となった。資本主義の発展が銀行制度をもたらすことを見抜いた先見の明を持った実業家であった。また、前橋商工会議所の創立に尽力し、1898年(明治31年)設立されると初代会頭に就任した。7年間その任にあたり、前橋財界の重鎮として活躍した。

なお、前橋商工会議所は本年1月、満100才を迎えました。



前橋広域圏コーナー



敷島公園ばら園



嶺公園

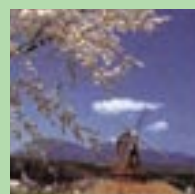


赤城山新坂平

春/夏花マップ



赤城南面千本桜



ぐりーんふらわー牧場



ぐんまフラワーパーク

- 富士見村観光協会 (富士見村役場産業課)
☎027-288-2211 勢多郡富士見村大字田島240
- 大胡町観光協会 (大胡町役場都市企画課)
☎027-283-1111 勢多郡大胡町堀越1115
- 宮城村観光協会 (宮城村役場産業経済課)
☎027-283-2131 勢多郡宮城村大字鼻毛石1426-3
- 粕川村観光協会 (粕川村役場企画課)
☎027-285-4111 勢多郡粕川村大字西田面216-1

問い合わせ先

- 前橋市観光協会事務局
前橋市商業観光課 ☎027-224-1111 前橋市大手町二丁目12-1
前橋商工会議所業務課 ☎027-234-5111 前橋市日吉町一丁目8-1
- JR前橋駅観光案内所 ☎027-221-0167 前橋市表町二丁目29-16
前橋旅館ホテル協同組合 ☎027-231-8693 前橋市大手町三丁目5-13
前橋市ホームページアドレス <http://www.city.maebashi.gunma.jp/>

PRODUCTS OF MAEBASHI



前橋物産館 広瀬川

前橋市城東町二丁目3-8 (市営パーク城東1F)
☎027-235-2020 FAX027-235-2260